

- 1 日 時 令和6年1月23日(火) 午後2時00分開会
- 2 場 所 日光市役所本庁舎2階202会議室
- 3 出席者 教育長 齋藤孝雄
出席委員 委員 手塚美智雄
委員 池田由美子
委員 藤本亮純
委員 速水茂希
委員 岸野紗生里
- 4 説明員 教育次長 松本孝
学校教育課長 伊藤真由美
文化財課長 本間佳夫
スポーツ振興課長 福田英男
中央公民館長 大島浩一
学校教育課課長補佐兼教育指導係長 飯島健徳
生涯学習課課長補佐兼生涯学習係長 新家守
生涯学習課文化振興係長 杉山美千子
- 5 書記 学校教育課主査 八木澤恵美
- 6 議 題
- (1) 報告事項
- ①教育長からの報告
- ②事務局からの報告
- ア 令和5年度県への要望活動結果について
- イ 日光市立小杉放菴記念日光美術館の指定管理者の指定について
- ウ 日光市運動公園等の指定管理者の指定について
- エ 日光市細尾ドームリンクの指定管理者の指定について
- オ 教育委員会予定表について
- カ 中央公民館のイオン今市店への移転について
- (2) 教育委員からの提案事項
- (3) その他

①次会開催予定

日時：令和6年2月21日(水)午後2時00分

場所：日光市役所東庁舎3階第4会議室

日時：令和6年3月29日(金)午後1時00分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

7 会議の概要

午後2時00分、開会を宣言した。

会議録の署名人に、手塚・岸野両委員を指名した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を確認し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 報告事項

(1) 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

児童生徒の様子から

- ・第3学期始業式について
- ・大谷翔平選手からのグローブのプレゼントについて
- ・学校を休みがちな児童生徒調査報告について（令和5年11月分）
- ・いじめ調査結果報告について（令和5年11月分）
- ・教育支援センターの運営状況について

教職員の様子から

- ・人事異動事務進捗状況について
- ・教職員産休・傷病休暇取得状況について

市長部局から

- ・2月定例議会について

その他

- ・はたちの集いについて
- ・令和5年度報徳まちづくりセミナーについて
- ・第65回栃木県郡市駅伝競走大会について

【教育長】

報告終了後、質疑を求めたが、質疑はなかった。

(2) 事務局からの報告

【教育次長】

【報告要旨】

・ 8月29日に実施した令和5年度県への要望活動結果について、県教育委員会に対し要望した5件の回答内容について報告した。

【文化振興係長】

【報告要旨】

・ 日光市立小杉放菴記念日光美術館の指定管理者の指定について、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの指定管理者について報告した。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

・ 日光市運動公園等の指定管理者の指定について、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの指定管理者について報告した。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

・ 日光市細尾ドームリンクの指定管理者の指定について、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの指定管理者について報告した。

【学校教育課長】

【報告要旨】

・ 教育委員会予定表について、令和6年度の教育委員会会議の日程等を報告した。

【教育次長】

【報告要旨】

・ 中央公民館のイオン今市店への移転について、移転に関する今後の予定等を報告した。

【教育長】

報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

中央公民館のイオン今市店への移転について、イオン今市店と契約は結んでいるのか。また、契約を結んでいる場合、契約期間はどの程度なのか。

【教育次長】

現段階で契約は締結していないが、今後契約を結ぶ際には10年単位での契約を考えている。

【委員】

10年という契約期間内にイオン今市店が撤退した場合はどうなるのか。

【教育次長】

イオン今市店は今後を見据えた躯体の改修工事等を行っており、それなりに長い期間での経営を見込んでいるとのことである。また、契約期間内に撤退となると、これからの契約内容にもよるが違約金等も生じてくる可能性がある。

【委員】

大ホールは別の場所に造る予定とのことだが、別に造る方が経費を安く押されられるのか。

【教育次長】

大ホールは別に検討しており、中ホールを含む中央公民館施設をイオン今市店へ移転するという整理をしている。

【委員】

県への要望事項について、教職員の欠員が毎年問題になるにも関わらず、県の対応は毎年同じである。市からの要望について、県は喫緊の課題として捉えているのか疑問に思ってしまう。課題解決のために要望以外の方法はないのか。

【教育長】

多くの教育長が教職員の確保を喫緊の課題として捉えている。幸い日光市は欠員無しで新年度をスタートできているが、今後も保障があるわけではない。人材確保については、今後も可能な限り実現可能な要望内容を精査しながら、強く要望してまいりたい。

【委員】

小中学校の卒入学式に来賓は招待しないということだが、設置者としてお祝いの言葉を述べるべきではないか。

【学校教育課長】

来賓は招待せず、メッセージをいただくことによりお祝いの言葉を各学校へお届けしたいと考えている。コロナ禍前は来賓の方々に卒入学式へのご臨席をいただいていたが、学校がいくつもあるため、出席できる学校とできない学校が生じていた。

来賓の方々が出席できない学校については職員が出席して祝辞の代読をしていたが、そういった状況も見直しが必要であるとの協議を重ね、メッセージという形で各学校にはお祝いの言葉をお届けすることとしたところである。

【教育長】

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第三 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

1月1日に発生した能登半島地震では中学生の集団避難を実施した自治体があったが、日光市においても今後こういった災害が発生しないとも限らない。小学校高学年から中学生にかけて、災害発生時に集団避難を希望するか否かのアンケート等を実施する時間を設けてはどうか。

【学校教育課長】

各学校で災害に備えた考え方を学ぶ機会は、今後様々な学習の中でされていくと捉

えている。教育委員会で一律にアンケートを実施するのではなく、委員からのご提案も踏まえて、各学校へ災害を自分事として考える機会を設けられないか提案していきたい。

【教育長】

各学校の生徒会が中心となって被災地への募金活動を行っている。そのような活動からも災害を身近に感じていると思うが、先程課長が申し上げたとおり各学校へ投げかけていきたい。

【委員】

公民館や体育館の予約システムは電話や窓口で対応していると思うが、働いている方を考慮し、オンラインでの手続きはできないか。

【スポーツ振興課長】

オンラインでの手続きは資産経営課や総合政策課も含め、協議している最中である。他市ではオンライン予約が可能な自治体もあるが、担当部署が異なっている等の理由から、全ての施設を一括管理で対応できていないようである。

スポーツ振興課としても市民の利便性向上のためオンライン予約の必要性を感じているところであり、少しずつ協議を進めている段階である。

【委員】

はたちの集いについて、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した今年も今市地域は2部制の実施であったが、今後も2部制で実施予定なのか。

【生涯学習課課長補佐】

来年度については新型コロナウイルス感染症の感染状況や参加者人数を鑑みて、実施会場で集約可能な人数であれば2部制にせず1部制で実施することを検討している。

【教育長】

説明終了後、追加の意見を求めたが意見はなかった。

日程第四 その他

【教育長】

次会の会議は、令和6年2月21日、午後2時00分から日光市役所東庁舎3階第4会議室、3月の会議は令和6年3月29日、午後1時00分から日光市役所本庁舎2階202会議室で行うことを確認した。

午後2時49分閉会